

2021年度(令和3年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	71.43	28.57	0.00	0.00
女子	84.62	15.38	0.00	0.00

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	100.00	0.00	0.00	0.00
女子	84.62	15.38	0.00	0.00

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	42.86	57.14	0.00	0.00
女子	46.15	46.15	7.69	0.00

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	17.14	25.71	30.71	45.43	53.86	8.91	155.86	20.71	56.86	女子	15.00	18.62	37.92	38.69	37.38	10.03	135.69	13.46	53.92

県平均値(R3)かつ全国平均値(R2)未満

重点課題および要因

情意面

・運動をすることが好きな児童は100%だが、実施状況では、まだ伸びしろがある。体育の授業以外で、自主的に体を動かす習慣を定着させる必要がある。

体力面

・「長座体前屈」の数値が特に低い。また「ボール投げ」「立ち幅跳び」及び、女子全体に課題がある。この2年コロナ禍で、外遊びや体育での取組が限定されたことも、体力面が低下した要因の一つと思われる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・サーキットや準備体操に柔軟性やボール投げの要素を取り入れる。(新聞ボール投げ・柔軟運動等)
- ・指導者が目的意識を持って、諸々の活動を授業の中で設定する。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・学級遊びの機会を増やしたり、縦割り班活動の「わくわくタイム」を継続して行ったりして、楽しく「立ち幅跳び」や「ボール投げ」等の運動ができるようにする。
- ・柔軟性を高めるため、家庭でストレッチを行うことを推奨し、保護者に「がんばりカード」でチェックしてもらう。

2022年度(R4年度)の重点目標値

- ・運動やスポーツを「週に1~2日くらい」以上行う児童を100%にする。
- ・「長座体前屈」を男女共に県平均以上を目指す。

